

つがる市 吉田遺跡

当日配布資料

1回目: 10:30 ~ 11:30 (受付 10:00 ~)

2回目: 13:30 ~ 14:30 (受付 13:00 ~)



発掘調査状況



遺構検出状況



(水田開発により削平)

第32号柱穴
第1号土坑

基本層序

第12号溝跡



1/500

青森県埋蔵文化財調査センター
〒038-0042
青森市新城字天田内 152-15
TEL 017-788-5701
<https://www.ao-maibun.jp>



ホームページ



Instagram

吉田遺跡 遺構配置図

青森県埋蔵文化財調査センターでは、稲盛千代町山田線道路改築事業の実施に先立ち、青森県つがる市森田町下相野吉田地内に所在する吉田遺跡で6月4日から発掘調査をしています。

吉田遺跡は、七里長浜港から東に約10km、標高約5mの沖積低地に位置します。現在のように水田が広がる以前は、泥炭層(サルケ)と自然堤防からなる湿地帯でした。

今回の発掘調査では、江戸時代以降の溝といった水田関連施設のほか、平安時代の土師器や須恵器、ムシロを編む道具である菰槌や箸など、この湿地帯に人が住み始めたころの痕跡が見つかっています。



吉田遺跡の位置

国土地理院発行の電子地図25000を加工して作成

第1号土坑 權状木製品(未成品)出土状況



第12号溝 土器・木製品等出土状況



第32号柱穴 板状木製品出土状況



基本層序



土師器



古代の土器は土師器が主体的に出土しました。坏はいずれもロクロで成形されており、内面を黒色に処理したものもみられます。

ほかに、史跡五所川原須恵器窯跡で製作されたと思われる須恵器も出土しています。また、北海道地域との交流を示唆する擦文土器も出土しました。

刻書土器(土師器)

底部に文字を刻んでいます。部首が「だいがしら」の漢字1文字や、大口の2文字の可能性がありますが。



勾玉(未成品)



表に穿孔途中のくぼみがあります。外面が緑色で内面が黄色の凝灰岩を、勾玉形に研磨加工しています。

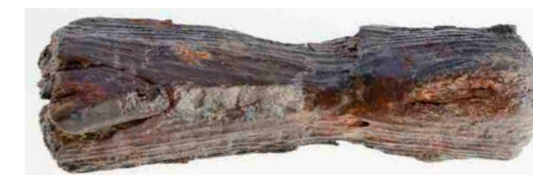
土錘

漁網のおもり



菰槌

ムシロを編む際に糸を吊り下げるおもり



箸



曲物



黒い樹皮で縫うように綴じられています。

内面には板を曲げるための縦方向のケビキが確認できます。

權状木製品(未成品)



先端(右)は權状に加工されていますが、柄部(左)に加工がみられないことから未成品と思われます。